

A light blue map of Japan is visible in the background of the slide.

分科会 地域から世界を目指す 地域クラスターの強化

主査 古川 勇二

「分科会メンバー」

主 査:古川 勇二

東京農工大学大学院技術経営研究科長、
(社)首都圏産業活性化協会 会長

パネリスト:

南日 康夫 (財)富山県新世紀産業機構 理事・
科学技術コーディネーター

安浦 寛人 九州大学システムLSI研究センター センター長

國井 英樹 オムロン(株) 技術本部 企画室 戦略グループ長

堀江多賀雄 (財)関西情報・産業活性化センター
クラスターマネージャー

辻 紘一郎 (株)ツーセル 代表取締役社長

コメンテーター:原山 優子 総合科学技術会議 議員

景気の拡大: 5年4月連続

格差の発生

||

大都市圏と地域間格差

バブル破綻の終焉

地域分権化の流れ
イノベーション25

地域クラスター振興による
地域産業経済の活性化
世界市場への発信

「分科会 問題提起」

地域クラスター政策 5年経過

次なる5年の**クラスター成長モデル**を探る。

世界市場をターゲットに、

新製品・新技術・新事業を創出していく
方法論の具体化。

産学官連携による**サクセス事例の集積**と、
地域への波及方法。

「分科会 ディスカッション課題」

地域クラスターの形成に向けた

- 明確な構想及び目標設定
- 戦略的な取組
- マネージメント
- 課題とその解決法

主たる意見

マーケットドリブンのクラスター R & D

新価値の創造

新マーケットの開拓

医工連携による
医薬分野
再生医療分野

世界市場へ

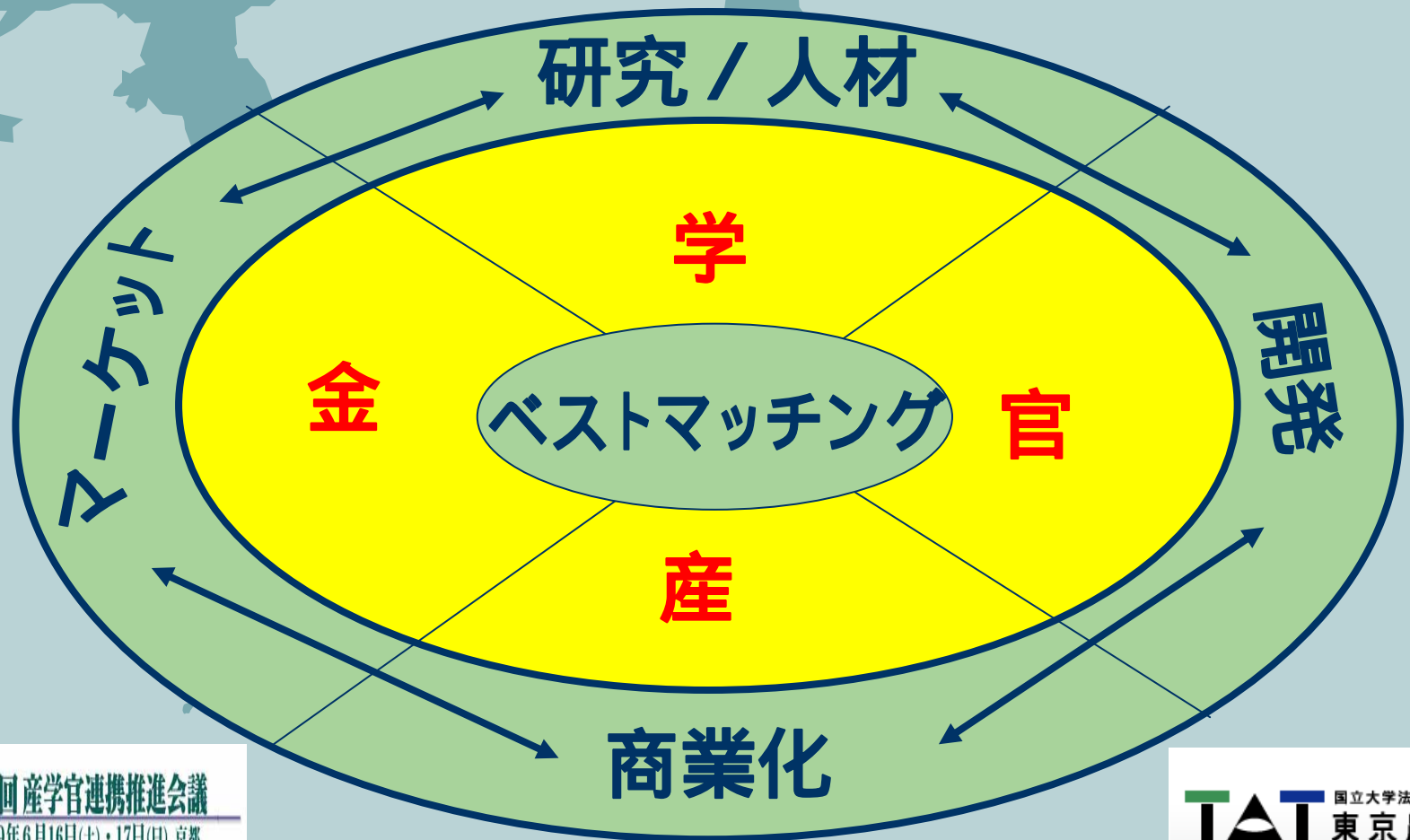
既存マーケットの
高付加価値化

総合連携による
システムLSI分野
情報家電分野

ニュービジネスモデル
創出

主たる意見 クラスターの成長モデル

シームレス & フュージョン モデル



主たる意見

産からの発信

イコールパートナーシップの確立

ベンチャー

中小企業

大企業

知的財産の確保と適正配分

学・官への**商業化**を見据えた研究・開発要求

主たる意見 成長の要件：クラスターアライアンス



主たる意見

成長モデルの実践

セールスステップ等の支援

新商品・価値の創出
世界市場へ

知的クラスタープロジェクト

ニーズ創出
産による商品化

シーズ創出
学による新技術

産業クラスタープロジェクト

議論

クラスターの海外連携

中小・ベンチャー企業のアイディアの保護

特許戦略

地域の人材の育成

福岡のシステムLSIカレッジ

クラスターマネージメント人材

人脈、信頼、情報をもち、地域の発展の方向性を示せる人

シナリオ、プランを具体的に描ける人

クラスターの成功に向けて

産学官連携による「協創」

ゴールを意識して、継続してがんばること

国への要望事項

- クラスタは最も有効な地域産業経済の活性化政策
- クラスタ数、規模拡大に向けた**予算増**
- 参加中小企業数(累積)増加を具体計画

● **新商品・技術開発**

第一期実績 約40000件

2007年 10000社

2008年 13000社

2009年 17000社

2010年 20000社

2011年 23000社達成 第二期目標 約50000件

- 事業化支援、国際連携支援